

工学院授業履修のための安全講習

天谷 賢治

□□□ □□□□□□□□

- 安全はすべてに優先する 「ご安全に！」
重大事故で人生が変わってしまうこともある
- 安全に設計された装置や道具も使い方次第
- 本人の怪我等だけでなく，他の学生の怪我や機器の損壊を招くこともある
- 正しい機器・道具（ハード）を，
正しい方法・手順（ソフト）で使う

- 教職員・TA（ティーチング・アシスタント）の注意や指示に従う。
- 使用する機器，工具等の性能・特性を理解してから作業を行う。
- 不審な点や分からないことは，必ず教職員やTAに確認する。独断や早合点はケガのもと。
- 機器・工具は，整理・整頓し，大切に使用する。
- 睡眠不足・体調不良時は，集中できない。
- 慣れて来た時ほど，誤操作・ミスを犯しやすい。

- 実験・実習中にヒヤリとすること…
- ハインリッヒの法則
1 件の重大事故のウラに、
 - 29 件の軽傷事故
 - 300 件の無傷事故（ヒヤリハット）
があるという
- 確率の問題では済まされない

安全な服装

- 動きやすい衣服を着用する。
袖口や裾が広がらないもの。
- 長い髪は、結わく/まとめる。
- サンダル・ハイヒールは禁止。
かかとの踏み履きは禁止。
- 作業着や安全靴が貸与される
場合は必ず着用する。



作業毎に、教職員の指示した保護具を用いる。

- 粉じん又は切り屑が出る作業
保護衣・保護眼鏡・保護マスクなどを着用。
- 重量物の運搬作業では、安全靴を着用。
- 回転する機器・道具を使う作業では、
軍手を着用しない。巻き込まれない服装。

- 学生教育研究災害傷害保険（学研災）
教育研究活動中の自己等による傷害の補償
本学学生は全員加入
- 学研災付帯賠償責任保険（学研賠）
他人にケガを負わせてしまった場合
他人の財物を損壊してしまった場合
損害賠償を補償
実験・実習の履修には加入が必要
- 申込書は，入学手続き書類に同封
- 問い合わせ先： 学生支援課生活支援グループ
Taki Plaza 1階

「ご安全に！」